

施政方針

しせいほうしん

教育環境の充実

- ◆読書活動の充実：すべての小学校に専属の学校図書館司書を配置
- ◆英語教育：外国語指導助手による就学前の英語活動を継続するなど、中学校卒業時に英検3級程度の学力が身に付くよう取り組む
- ◆第三小学校耐震化への取組、第四小学校の校舎増築、第二小学校プール改修など施設整備の実施
- ◆教職員の長時間労働への対策
- ◆幼稚園における夏場の暑さ対策



子育て世代をサポート

- ◆保育基盤の拡充：就学前人口の動向を注視し、民間保育園の誘致など受け皿の拡充
- ◆学童保育室の整備：第二学童保育室の新棟建設、第四学童保育室の増室整備
- ◆産前・産後ヘルパーの拡充：妊娠初期のトラブルに対応できるよう、利用要件を拡充
- ◆病児・病後児保育：JR山崎駅前の保育施設を本町住民が利用する際の、所得に応じた助成制度の創設
- ◆第四保育所の移転建替：設計における課題を踏まえ、再検討（第二幼稚園との一体的な整備も含め検討）



いきいきと健康に暮らせるまち

- ◆健康マイレージ事業の推進：町内企業などの協力のもと、「健康づくり」に積極的に取り組む方に特典を付与
- ◆「第7期保健福祉計画及び介護保険事業計画」の策定
- ◆医療・介護連携の推進：地域支援合い体制の整備、認知症高齢者支援の充実など、住み慣れた地域で安心して暮らせる「地域包括ケアシステム」を構築
- ◆「いきいき百歳体操」かみかみ百歳体操への積極的な支援



人権の尊重と男女共同参画

- ◆人権が尊重される差別のない社会に向けた啓発などの取組
- ◆性別にかかわらず、個人の能力を十分発揮できる社会の実現に向けた取組
- ◆人権文化センター：トイレのバリアフリー化改修、エレベーター設置に向けた検討



まちのにぎわいを創出

- ◆住民企業との協働による森林整備の推進
- ◆都市農業振興の取組
- ◆まちのにぎわいづくり：商工会などと連携し、住民主体の活動や創業を支援ふるさと島本応援寄附金制度のさらなる充実
- ◆企業立地の促進
- ◆歴史文化資料館正面広場・史跡桜井駅跡の活用



改革・協働・交流の推進

- ◆行財政改革：効率的な町政運営に向け、次期「行財政改革プラン」を策定
- ◆わかりやすく親しみの持てる情報発信
- ◆タウンミーティングなどの実施に向けた手法の検討
- ◆町立図書館：広域利用開始に伴う、円滑な運営の推進
- ◆アメリカ合衆国・フランクフォート市との姉妹都市提携を踏まえた、交流の開始



福祉の充実

- ◆次期「障害者計画」及び「障害福祉計画」の策定
- ◆「障害者地域生活支援拠点等施設」の整備に向けた準備調整
- ◆「福祉ふれあいバス」のさらなる利用者拡大の検討
- ◆「子ども医療費助成」の対象者拡大に向けた検討



快適に暮らせる生活基盤の整ったまち

- ◆JR島本駅西地区：自然と調和した、にぎわいと親しみのあるまちなみへの誘導
- ◆橋梁の長寿命化：JR東海道本線に架かる桜井跨線橋などの計画的な補修
- ◆大型開発に伴い通行量の増加が見込まれる既設道路の交通安全対策
- ◆し尿処理：高槻市との広域連携に伴う衛生化学処理場の撤去などに向けた取組
- ◆ごみ処理：清掃工場の長寿命化に向けた維持補修と管理運営方法の検討
- ◆水道施設：自己水源の安定確保のため一部取水井を廃止・新設、老朽配水管の布設替えと耐震化
- ◆下水道施設：高浜地区の汚水整備の推進、五反田雨水幹線の計画的整備
- ◆次期「水道事業財政計画」「公共下水道事業財政健全化計画」の策定による効率的運営の推進



安全・安心のまちづくり

- ◆大規模災害時にいち早く業務に対応できる体制を構築する「業務継続計画（BCP）」の策定
- ◆公共施設における公衆無線LAN（Wi-Fi）環境の整備に向けた調査研究
- ◆防災指導員とともに、防災に関する出前講座等を実施
- ◆町が管理する沈砂池や水路の点検、浚渫
- ◆救急隊員の資質向上と救命効果の向上
- ◆災害への対応力の向上：呼吸器用高圧空気圧縮機の購入、消防団小型動力ポンプの更新
- ◆自治会に対する防犯カメラ設置費用の補助
- ◆民間住宅への耐震改修等補助の継続実施
- ◆役場庁舎、町立体育館：耐震化の方向性を検討ふれあいセンター：長寿命化への取組、エレベーターの耐震改修など

